

4. 資料集

事業名	元気村メニュー	地域	新潟県	資料	1
担当機関	新潟県健康生きがいづくりアドバイザー協議会	機関所在地	新潟市	番号	

【独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業】

第3回「東日本大震災被災者の生活支援事業」の実施進行予定表

開催日 2012・12・2(日)

・・・「元気」村で、みんな楽しくお話をして、一緒にあそびましょう！・・・

会場 新潟市 江南区文化会館

No.	開催会場	時間	時間	時間	時間	時間	(担当者)
1	1階 調理室	10:00～11:00 料理準備	11:00～12:00 みんなで料理! 魚沼産コシヒカリおにぎり ・漬物・枝豆・お茶 など (宮島)	12:00～13:00 休憩	13:00～14:00 料理後片付け	14:00～15:00 使用不可 笠原悦子・清水三紀子	宮島房江 山田悦子 野村ミネ子
2	1階 多目的 ルーム 1	(10:10～11:00) ストレッチング ゲーム・小運動会! みんなで楽しく! (齋藤・清水)	(11:10～12:00) ニュースポーツ 「カーリンコン」 軽く身体を動かそう! (島田)	昼食の間 (12:30～13:00) ミステリー・マジック (南)	(13:30～14:00) ダンベル健康体操 リズムにのって軽やかに (大橋)	(14:10～15:00) 民謡・踊り交流会 楽しくやりますよ! (宮島)	齋藤栄作 須田恒夫 椿 達也 沢野 勇
3	1階 多目的 ルーム 2	みんなでお話を! 情報交換・友達の話 地元の話・家族の話など	みんなでお話を! 情報交換・友達の話 地元の話・家族の話など	昼食の間 (お話の間)	みんなでお話を! 情報交換・友達の話 地元の話・家族の話など	みんなでお話を! 情報交換・友達の話 地元の話・家族の話など	伊藤末松 池田 昇
4	1階 講座室 2	予備室	予備室	予備室	予備室	予備室	
5	1階 和室 1	中高年向き休息室 囲碁・将棋 なんでも相談	中高年向き休息室 囲碁・将棋 なんでも相談	休息	中高年向き休息室 囲碁・将棋 なんでも相談	中高年向き休息室 囲碁・将棋 なんでも相談	福田貴美子 南 博
6	1階 和室 2		(10:30～12:00) 「操体法」 リフレッシュ! (白井)	親子の間 (親子同伴)	親子の間 (親子同伴)	(14:00～14:30) 「紙しばい」 見てのお楽しみ! (笠原)	白井己致子 中山 仁

(担当者)受付・案内・全体補助 島田幸廣・堀 昌子・原 恒雄・伊藤洋一・大橋栄子

※委員・スタッフは9:00集合をお願いします。 ※お昼は軽食を準備致します。

主催・財団法人健康・生きがい開発財団・新潟県健康生きがいづくりアドバイザー協議会

後援・新潟市・うつくしまクラブ

事業名	元気村 第3回	地域	新潟県	資料	2
担当機関	新潟県健康生きがいづくりアドバイザー協議会	機関所在地	新潟市	番号	

「東日本大震災被災者の生活安定支援事業」第3回開催

(平成24年12月2日(日) 新潟市 江南区文化会館 10:00～15:00)



朝一番の受付

前日に降雪があり、出足が鈍る・・・。



子供はおもちゃが大好き！

大人も昔を思い出しながら楽しみました・・・。



家族の話、友達の話、これからの話など・・・

真剣に説明をして・・・。



「カーリンコン」で体を動かして、
親子・母子ともに気分一新して……。



情報交換・心配ごと相談・スタッフとの懇親を
通じて少しの安らぎを……。



これからの子供の人生を大切に！
一緒に楽しく遊ぶ。

事業名	たまり場づくりイベント	地域	長野県	資料	3
担当機関	長野県健康生きがいづくりアドバイザー協議会	機関所在地	長野市	番号	

長野県内へ避難している 3.11東日本大震災被災者の皆様へ
『ご家族で長野市の善光寺を散策参拝し、歓談しましょう』

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

3.11東日本大震災で長野県に避難している被災者の皆さま、お元気でお過ごしでしょうか。私ども「長野県健康生きがいづくりアドバイザー協議会」は、皆さんの生活安定支援をしたいと下記により、「長野市の善光寺を参拝し、散策歓談」を計画しました。長野駅に集まっていただき、駅からバスで善光寺へ行き、境内を散策し本堂を参拝し本堂で供養祈願します。昼食は善光寺の精進料理を楽しみ、善光寺表参道から中央通りを散策し、もんぜんぷら座(こども広場じゃんけんぼん・会議室を予約済)で皆さんの要望をお聴きし、私どもが今後出来ることをご支援ご協力したいと思います。今回、皆さんのご希望をお聴きし、次のイベント企画に活かさせていただきます。どうぞお気軽にご家族でご参加下さい。

- 日時** 平成24年10月20日(土) 10:00～15:30
- 集合** 長野駅2階改札口の出口付近10:00(改札口を出た先に、ポスター表示します)
- コース** 長野駅10:15＝大門バス停～参道を仁王門・山門等を回り善光寺本堂参拝し内陣戒壇巡り～昼食(11:40～12:40)～もんぜんぷら座で歓談(13:00～15:00)～長野駅解散15:30
- 参加費** 無料
- 昼** 善光寺永代宿坊「淵の坊」で精進料理の昼食 (善光寺表参道 ? 026-232-3669)
- 申** 9月30日(日)までに、裏面の申込先へ? ・FAX・Eメール・はがきでお願いします。



善光寺 本堂

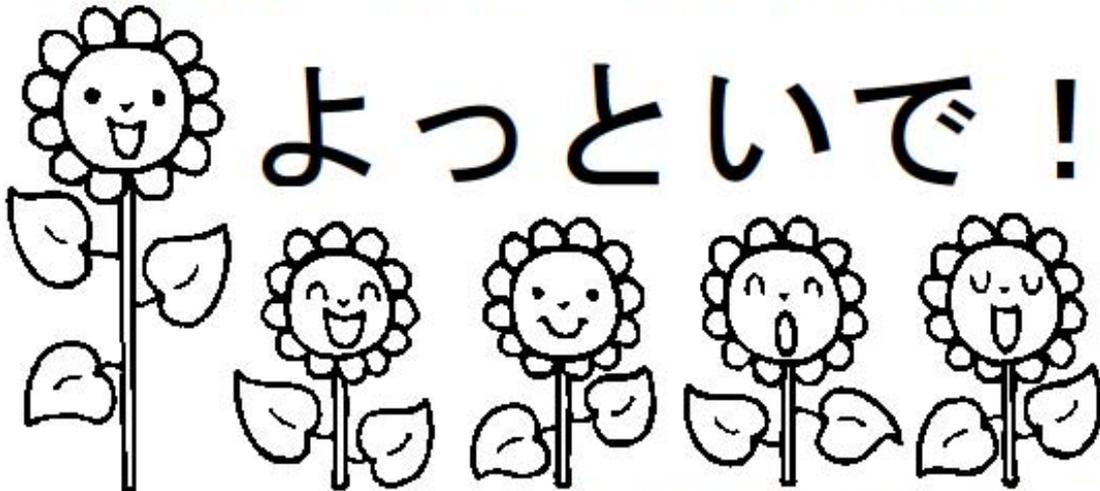


宿坊 淵之坊

主 催 : 財団法人健康生きがい開発財団 長野県健康生きがいづくりアドバイザー協議会
 後 援 : 長野県長寿社会開発センター・信濃毎日新聞社

事業名	たまり場 第2回	地域	福島市	資料	4
担当機関	一般社団法人滋賀県健康生きがいつくり協議会	機関所在地	静岡県	番号	

【たまり場】 第2回 こなん《虹の家》



よっといで!

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業
 主催 財団法人 健康・生きがい開発財団
 共催(一社)滋賀県健康生きがいつくり協議会
 協力団体：社会福祉法人：滋賀県社会福祉協議会
 協力：滋賀県在宅保健師の会「湖都の会」
 問合せ先：077-566-0124・FAX：077-562-4433
 E-mail：shigakensei@crux.ocn.ne.jp

みんなで遊ぼう! みんなで語ろう!

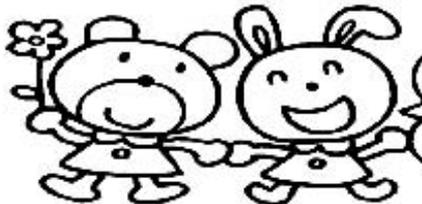
日時 平成24年10月13日(土) 午後1:30~3:30
 場所 ゆかい家 草津市草津3丁目13-70
 (レスタービル1F 草津市役所 立体駐車場となり)
 緊急連絡先 090-2406-3613(平野)

参加費・駐車料

無料

アクセス別紙参照

・お茶を飲みながら みんなで語ろう

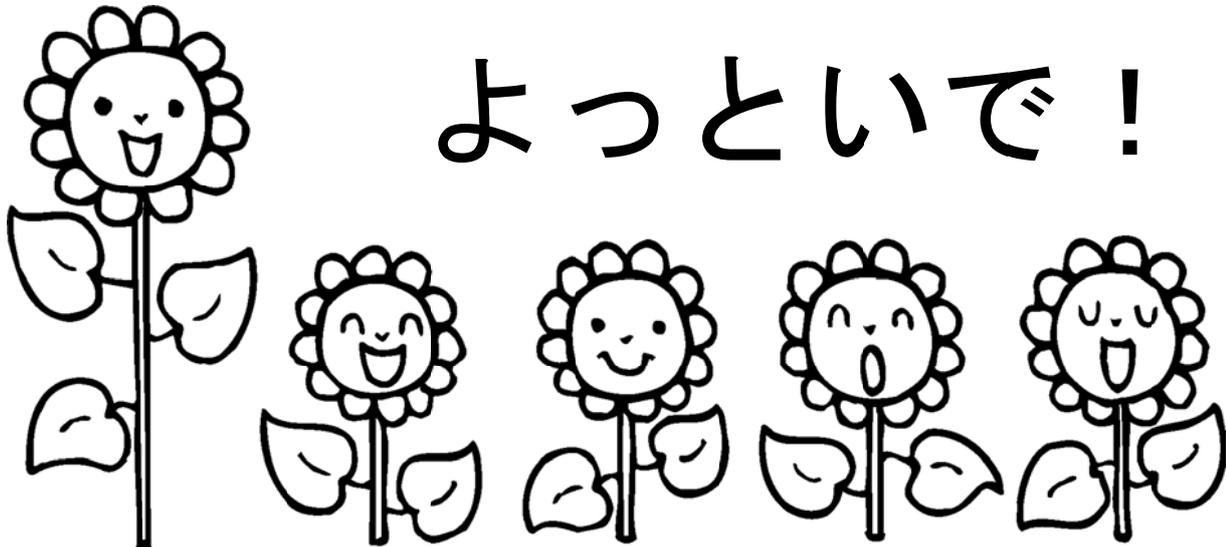


私たちはみなさんと一緒に笑ったり話したりしながら、楽しいひと時を過ごしたいと考えています。在宅保健師『湖都の会』の皆さんの健康相談もあります。スタッフ一同待ってま〜す!

次回 11月には 皆さんと一緒に 芋煮会を したいと思います。
 アイデア・希望をお待ちしています。

事業名	たまり場 第3回	地域	滋賀県	資料	5
担当機関	一般社団法人滋賀県健康生きがいつくり協議会	機関所在地	大津市	番号	

【たまり場】 第3回 こなん《虹の家》



よっといで！

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業
 主催 (財)健康・生きがいつくり開発財団
 共催 (一社)滋賀県健康生きがいつくり協議会
 協力:社会福祉法人:滋賀県社会福祉協議会
 協力:滋賀県在宅保健師の会「湖都の会」
 問合せ先:077-566-0124
 FAX:077-562-4433

いも煮会で 盛り上がろう！

日時 平成24年11月18日(日) 午前11:00会場~午後2:00
 場所 栗東市 コミュニティセンター葉山 (国道8号線宅屋近く、
 ドラッグユタカ横)

栗東市高野622-1 TEL:077-553-4911

緊急連絡先 090-2406-3613 <平野>

雨天の場合 : コミュニティセンター内 調理室、和室で行います。

被災者の皆さんの経験されてきた いも煮の炊き方で行います。
 皆様のご要望を 事前に 聴かせて頂きます。

私たちはみなさんと一緒に笑ったり話したりしながら、楽しいひと時を過ごしたいと考えています。在宅保健師『湖都の会』の皆さんの健康相談もあります。
 スタッフ一同待ってま〜す！

事業名	笑って、いきいき、お達者で	地域	京都府	資料	6
担当機関	健生ネットワーク京都	機関所在地	京都市	番号	

写真



迎えて



事業名	県内の被災者支援	地域	徳島県	資料	7
担当機関	徳島県健康生きがいきづくりアドバイザー協議会	機関所在地	徳島市	番号	

毎日新聞

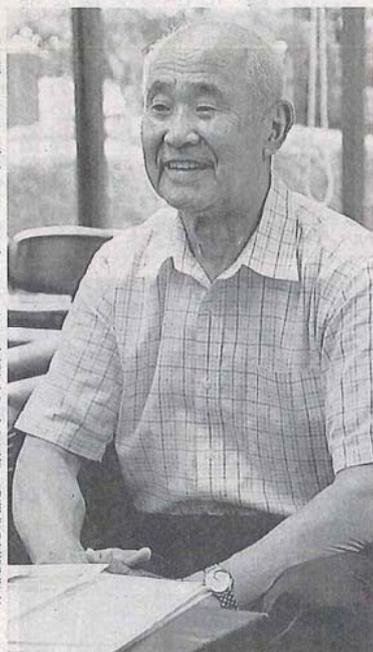
2012年(平成24年)9月1日(土)

県内の被災者支援

県健康生きがいきづくりアドバイザー協議会

中高年者らの健康や生きがいきづくりでアドバイザーするボランティアのグループ「県健康生きがいきづくりアドバイザー協議会」が、東日本大震災で県内に避難してきた被災者の支援に取り組んでいる。被災者が気軽に参加できるイベントの企画や生活相談を開くなどし、10月にも料理教室を計画している。協議会は「一人でも多くの人に参加してほしい」と呼び掛けている。

【山本健太】



「避難している人が前向きになれるように」と支援への思いを語る協議会の栗尾会長

徳島市内で

認定する資格。認種の団体を通じ、徳島務め、県産野菜などを定を受けたアドバイザーは、健康や生きがいきづくりを仮設住宅なれるレシピを紹介する。また、避難生活で高年者の相談に乗る。その後もイベントなどの困りごとなどの相談を受け付ける。参加

「少しでも前向きに」

来月には料理教室も

が発足し、現在、14人開いた指ヨガ講習会には無料。協議会の栗尾健二朗のアドバイザーが、福島県内から避難した2人が参加した。協議会(08)は「被災者の被災者支援は、財団料理教室は10月28日中には震災のせいでの要請を受け、昨年に開催予定で、管理出できない人もいる。少しでも前向きにならスタートさせた。昨栄養生の資格を持つアドバイザーが講師を年8月には福島県同アドバイザーが講師を

東日本大震災

ができれば」と話している。問い合わせは同協議会(088・644・0439)へ。